

平成 27 年度 施策評価シート

			作成日	H28.11.30
基本姿勢	1	安心で魅力ある「定住のしま」 ～分野1 安心して暮らし続けられるまちづくり～		
政 策	4	安全・安心で安定した水の供給		
基本方針	安全で良質な水の安定供給を図るとともに、サービス水準の向上と経営基盤の強化、計画的、効率的な整備と高水準化に努めます。			

基本施策	1-1-4-①	安全で良質な水の安定供給の推進		
主管課名	水道課	所属長名	築 地	政 次
関係課名				
1 次評価	基本施策の評価			
<p>○安全で良質な水を供給するための、水源における水質の監視体制の強化</p> <p>■平成27年度の取組概要 ・一部の地区の水源上部で新たな事業実施に伴う開発による伐採が行われるため、事業者と水道事業者とで水源への影響がないよう、協議を行うとともに随時立ち会い及び監視を行った。</p> <p>■評価（問題点とその要因） ・機械的な監視ができない現状において、人による定期的な監視が必要である。</p> <p>■今後の取組方針 ・水道施設維持管理業務委託においての定期的な監視を行うとともに、水道職員による随時監視を行い体制強化を図る必要がある。</p> <hr/> <p>○より高度な水質基準を保つための、ダムの水質改善や浄水施設の整備</p> <p>■平成27年度の取組概要 ・浄水場における前処理施設（二本松浄水場）の導入、膜ろ過施設（東浦浄水場）の更新、浄水の濁度監視のため濁度計設置を行った。</p> <p>■評価（問題点とその要因） ・国の水道施設整備における補助金、交付金、交付税措置等が縮減されている現状において、施設整備計画どおりの施設整備が進捗しない現状である。</p> <p>■今後の取組方針 ・国の水道施設整備における補助金、交付金、交付税措置等が縮減されている現状において、優先順位を考慮した施設整備が必要である。</p> <hr/> <p>○災害時にも安定的な給水が行える施設更新、施設有効率の向上</p> <p>■平成27年度の取組概要 ・国の簡易水道施設整備費補助による施設更新を行った。施設更新（二本松浄水場、須崎導水ポンプ他）、老朽管更新3,597mを実施した。</p> <p>■評価（問題点とその要因） ・国の水道施設整備における補助金、交付金、交付税措置等が縮減されている現状において、施設整備計画どおりの施設整備が進捗しない現状であり、事業による効果が現れてない。</p> <p>■今後の取組方針 ・国の水道施設整備における補助金、交付金、交付税措置等が縮減されている現状において、施設整備計画により優先順位を設け老朽施設の更新及び耐用年数を経過した老朽管を重点に管更新を行い、施設効率を向上させ災害に備え水道管の一部耐震化を図るとともに、水道管更新時にバイパス管を設けるなどループ化し、災害に強い管網の整備に取り組む必要がある。</p>				

	<p>○湯水や将来の水需要に対応するための、水源の見直し、統廃合、合理化・効率化及び安定的な水源確保と給水コストの削減</p> <p>■平成27年度の取組概要 ・統合簡易水道事業により浄水場機能を集約する等の効率化を図るため施設統廃合を進めている。小規模で不安定な水源は予備水源として確保し湯水等に備える。</p> <p>■評価（問題点とその要因） ・浄水場機能を集約する等の効率化を図るため施設統廃合及び基幹施設の改良を進めているが、国の水道施設整備における補助金、交付金、交付税措置等が縮減されている現状において、施設整備計画とおりの施設整備が進捗しない現状であり、事業による効果が現れてない。</p> <p>■今後の取組方針 ・国の水道施設整備における補助金、交付金、交付税措置等が縮減されている現状ではあるが、浄水場機能を集約する等の効率化を図るため施設統廃合及び基幹施設の改良を進め、小規模で不安定な水源は予備水源として確保し湯水等に備える必要がある。</p>
	<p>○徹底した経営の効率化と財政基盤の強化、企業会計システムの導入や人材育成</p> <p>■平成27年度の取組概要 ・平成29年4月1日に簡易水道事業から上水道事業への移行に向け資産調査・評価を行い、業務委託による専門業者の支援を受けて移行準備を進めるとともに、先進地視察、企業会計システム導入を公募型プロポーザルにより実施した。また、水道給水開閉栓業務を一部の地区で民間委託し業務の効率化を図った。</p> <p>■評価（問題点とその要因） ・上水道事業移行に向け、さらに事業経営の効率を図るため業務の見直し等を行い、事務改善及び更なる民間委託の推進を図る必要がある。また、複式簿記による企業会計処理の職員研修等を行い人材育成を行う必要がある。</p> <p>■今後の取組方針 ・経営の効率を図るため業務の見直し等を行い、事務改善及び更なる民間委託の推進を図るなどを行うとともに、早期にアセットマネジメントを活用した経営計画を策定し、持続可能な水道事業の経営について審議会等を設けて審議していく必要がある。</p>
2次評価	<p>・1次評価のとおりとする。引き続き、上水道事業への移行に向けた準備を円滑かつ効率的に行っていくこと。</p>

成果指標等の達成状況

指標名		基準値	H27	H28	H29	H30	H31
有効率	目標	-	-	-	-	-	90.00%
	実績	79.31%	73.26%	-	-	-	-
	達成率	-	0% (0%)	-	-	-	-
給水原価	目標	-	-	-	-	-	349.61円
	実績	355.19円	346.45円	-	-	-	-
	達成率	-	100% (100%)	-	-	-	-
供給単価	目標	-	-	-	-	-	267.77円
	実績	243.02円	251.34円	-	-	-	-
	達成率	-	33.6% (100%)	-	-	-	-

施策事業の進捗状況

1-1-4-① 安全で良質な水の安定供給の推進

No.	事業名・担当課・事業目的・概要	区分	平成27年度	平成28年度	
1	<p>(事業名) 奈良尾地区統合簡易水道整備事業</p> <p>【水道課】</p> <p>(事業目的) 奈良尾地区簡易水道に須崎及び佐尾地区簡易水道を統合し、老朽化した浄水場を廃止して、浄水場を2系列体制とし、水源についても給水量の減少により一部を廃止して、大幅な経費の節減と管理の軽減を図るものである。経年劣化による施設・整備の更新及び漏水事故が多発している管路の布設替を行い、有収率の向上と安定供給を図る。</p> <p>(事業概要) 大川・須崎導水ポンプ設備 1.0式 大川導水管布設工 1,950m 新設浄水場築造工 1.0式 佐尾送水ポンプ設備 1.0式 佐尾送水管布設工 2,980m 浜串送水管布設工 1,175m 新配水池築造工 1.0式 各配水池付属配管替工 1.0式 各減圧弁築造工 1.0式 連絡配水管布設工 10,270m 各地区配水管布設替工 11,936m 電気計装設備工 1.0式</p>	実施年度	平成22年度～		
		成果指標	有収率		
		目標値	90%		
		実績値	80.64%		
		達成率	90%		
		決算(見込)額	47,630千円		
		当該年度執行率	100%		
		成果指標及び目標値の説明	漏水等の無効水量が減少し、結果安定した給水につながるため、給水量に対する有効水量の割合を成果指標とした。		
		取組実績、成果・課題等	<p>(取組実績)</p> <p>須崎導水ポンプ設備 1.0式 須崎中継導水ポンプ設備 1.0式 導水管布設替工φ150 L=689m 送水管布設替工φ40 L=689m 電気計装設備工 1.0式</p> <p>(成果・課題等)</p> <p>導水管の配管替を実施した。布設替区間の漏水減が見込まれる。</p>	<p>(取組実績)</p> <p>(成果・課題等)</p>	
		2	<p>(事業名) 有川地区統合簡易水道整備事業</p> <p>【水道課】</p> <p>(事業目的) 本事業は有川地区簡易水道に小河原、太田、東浦、東神ノ浦地区簡易水道を統合するものである。人口及び給水量の減少と水源枯渇により、小河原、太田、東浦、東神ノ浦の水源及び浄水場を廃止し、有川地区簡易水道より送水し、安定供給と管理の軽減を図るものである。また、有川地区簡易水道の老朽設備及び電気計装設備を改良し、有効率向上と更なる安定供給を目的とするものである。</p> <p>(事業概要) 導水管布設工4313m、着水井付属配管替工1.0式 上向きろ過池付属配管替工1.0式 滅菌設備工1.0式 前処理ろ過設備工1.0式 急速ろ過設備工1.0式 除マンガン装置設置工1.0式 薬品注入設備工1.0式 送水ポンプ設備工1.0式、送水ポンプ室築造工2棟 ポンプ調整池築造工1.0式、送水管布設工18515m 小河原配水池築造工1.0式 各配水池付属配管替工1.0式 配水管布設替工34060m、電気計装設備工1.0式</p>	実施年度	平成24年度～
成果指標	有収率				
目標値	90%				
実績値	77.01%				
達成率	86%				
決算(見込)額	47,163千円				
当該年度執行率	100%				
成果指標及び目標値の説明	漏水等の無効水量が減少し、結果安定した給水につながるため、給水量に対する有効水量の割合を成果指標とした。				
取組実績、成果・課題等	<p>(取組実績)</p> <p>東浦送水管布設工φ150L=866m 東浦配水管布設替工φ50～75 L=584m</p> <p>(成果・課題等)</p> <p>東浦地区の配管替を実施した。布設替区間の漏水減が見込まれる。</p>			<p>(取組実績)</p> <p>(成果・課題等)</p>	

1-1-4-① 安全で良質な水の安定供給の推進（つづき）

No.	事業名・担当課・事業目的・概要	区分	平成27年度	平成28年度
3	<p>(事業名) 青方地区簡易水道基幹改良事業</p> <p>【水道課】</p> <p>(事業目的) 経年劣化による施設・整備の更新及び漏水事故が多発している管路の布設替を行い、有収率の向上と安定供給を図る。</p> <p>(事業概要) 相河水源取水設備改良工1.0式、青方ダム導水ポンプ設備工1.0式、相河導水ポンプ井築造工1.0式、相河導水ポンプ設備工1.0式、浅子導水管布設替工485m、浅子薬品注入設備工1.0式、相河薬品注入設備工1.0式、跡次送水管布設替工880m、跡次中継ポンプ設備工1.0式、浅子配水池築造工1.0式、大曾加圧ポンプ設備工1.0式、船崎配水池付属配管替工1.0式、曾配水池付属配管替工1.0式、相河配水池付属配管替工1.0式、跡次配水池付属配管替工1.0式、配水管布設替工7737m、電気計装設備工1.0式</p>	実施年度	平成26年度～	
		成果指標	有収率	
		目標値	90%	
		実績値	63.39%	
		達成率	70%	
		決算（見込）額	36,984千円	
		当該年度執行率	100%	
		成果指標及び目標値の説明	漏水等の無効水量が減少し、結果安定した給水につながるため、給水量に対する有効水量の割合を成果指標とした。	
取組実績、成果・課題等	<p>(取組実績) 浅子浄水場薬品注入設備工1.0式 配水管布設替工φ40～75 L=1020.1m</p> <p>(成果・課題等) 大曾地区の配管替を実施した。布設替区間の漏水減が見込まれる。</p>	<p>(取組実績)</p> <p>(成果・課題等)</p>		
4	<p>(事業名) 上五島北部地区簡易水道基幹改良事業</p> <p>【水道課】</p> <p>(事業目的) 経年劣化による施設・整備の更新及び漏水事故が多発している管路の布設替を行い、有収率の向上と安定供給を図る。</p> <p>(事業概要) 白水導水ポンプ設備1.0式 導水管布設工 φ100 3500m 地下ダム導水ポンプ設備1.0式 青方ダム導水ポンプ設備1.0式 急速ろ過設備1.0式 薬品注入設備工1式 送水管布設工 φ75～φ100 1770m 送水ポンプ設備1.0式 配水池付属配管替工1.0式 配水管布設替工 9570m 電気計装設備工1.0式</p>	実施年度	平成26年度～	
		成果指標	有収率	
		目標値	90%	
		実績値	65.22%	
		達成率	72%	
		決算（見込）額	63,301千円	
		当該年度執行率	100%	
		成果指標及び目標値の説明	漏水等の無効水量が減少し、結果安定した給水につながるため、給水量に対する有効水量の割合を成果指標とした。	
取組実績、成果・課題等	<p>(取組実績) 二本松急速ろ過機設置工1.0式 二本松薬品沈殿池改修工1.0式 冷水配水管布設替工φ30～75 L=715.8m</p> <p>(成果・課題等) 老朽化した浄水場の設備を改修した。冷水地区の配管替を実施した。布設替区間の漏水減が見込まれる。</p>	<p>(取組実績)</p> <p>(成果・課題等)</p>		

1-1-4-① 安全で良質な水の安定供給の推進（つづき）

No.	事業名・担当課・事業目的・概要	区分	平成27年度	平成28年度
5	<p>(事業名) 若松島地区簡易水道基幹改良事業</p> <p>【水道課】</p> <p>(事業目的) 経年劣化による施設・整備の更新及び漏水事故が多発している管路の布設替を行い、有収率の向上と安定供給を図る。</p> <p>(事業概要) 浄水場附属配管替工1.0式 滅菌設備改修工1.0式 送水ポンプ設備工1.0式 送水管布設替工 φ150~100 3476m 第6配水池築造工1.0式 配水池附属配管替工1.0式 配水管布設替工 φ150~30 8794m 電気計装設備工1.0式</p>	実施年度	平成27年度～	
		成果指標	有収率	
		目標値	90%	
		実績値	62.10%	
		達成率	100%	
		決算（見込）額	53,917千円	
		当該年度執行率	100%	
		成果指標及び目標値の説明	漏水等の無効水量が減少し、結果安定した給水につながるため、給水量に対する有効水量の割合を成果指標とした。	
取組実績、成果・課題等	<p>(取組実績) 若松地区配水管布設替工φ30～100 L=306.6m 電気計装設備工 1.0式</p> <p>(成果・課題等) 若松地区の配管替を実施した。布設替区間の漏水減が見込まれる。</p>	<p>(取組実績)</p> <p>(成果・課題等)</p>		
6	<p>(事業名) 水道管漏水調査業務委託事業</p> <p>【水道課】</p> <p>(事業目的) 有収率が低い、有川地区水道管路の漏水調査を行い、町全体の有収率の向上に寄与するものである。</p> <p>(事業概要) 漏水調査業務 17.6km</p>	実施年度	平成27年度～	
		成果指標	有収率	
		目標値	90%	
		実績値	73.10%	
		達成率	81%	
		決算（見込）額	2,850千円	
		当該年度執行率	100%	
		成果指標及び目標値の説明	漏水等の無効水量が減少し、結果安定した給水につながるため、給水量に対する有効水量の割合を成果指標とした。	
取組実績、成果・課題等	<p>(取組実績) 漏水調査業務 17.6km 不明管探査 1.0式</p> <p>(成果・課題等) 有川地区の有収率において、一時は86.4%まで向上したものの漏水の復元、雪害による破損の影響により平成27年度有収率は76.73%となり、平成26年度の73.09%に比較して3.64%向上した。</p>	<p>(取組実績)</p> <p>(成果・課題等)</p>		